

2回生 必修教科「音楽」授業のシラバス

教科名	音楽	科目名	単位数	35	時間
科目の目標	○音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てる。 ○音楽の幅広い活動を通して、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を育てる。 ○音楽の幅広い活動を通して、豊かな感性と情操を育てる。 ○音楽の幅広い活動を通して、音楽文化を尊重する態度を育てる。				
教科書	中学音楽2「音楽のおくりもの」 中学器楽「音楽のおくりもの」	副教材			

1 学習の目標

(1) 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音や音楽への興味・関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。

2 学習の方法

- (1) 予習について
○基本的には必要ありません。
- (2) 授業について
○教科書2冊・アルトリコーダーの3点を使用します。
- (3) 復習について
○基本的には必要ありません。

〈学習アドバイス〉
 ○多様な音楽のよさや美しさを感じ取って音楽活動に生かそう。
 ○自分のイメージをもって表現しよう。
 ○音楽に親しみ、音楽を進んで表現したり、鑑賞したりしよう。気付いたことは積極的にメモをしよう。

3 評価について

(1) 評価の観点

観 点	趣 旨
①知識・技能	音楽の基礎的な知識・技能を身に付けている姿を評価します。
②思考・判断・表現	音や音楽のよさや美しさを感じ取り、それらを音楽活動の中で創意工夫し、自己のイメージをもって創造的に表現している姿を評価します。
③主体的に学習に取り組む態度	音楽に親しみ、音楽を進んで表現し、鑑賞しようとする姿を評価します。

(2) 評価の方法（以下観点①～③は「(1) 評価の観点」と対応する）

観 点 \ 評価材料	定期 考査	単元 テスト	小 テスト	実技 実習	発言 発表	作品	レポ ート	ノート	ワーク シート	討議				
①知識・技能	◎								○					
②思考・判断・表現				◎	○									
③主体的に学習に取り組む態度					○				○					

〈担当者からのメッセージ〉
 ○学習の基本は授業です。予習や復習は特に必要ありませんので、授業を積極的に受けるよう心がけて下さい。表現活動では、大きな声で歌ったり、演奏したり楽しく活動しましょう。

■本校で目指す生徒像と身につける資質・能力

高い知性						豊かな人間性			健康な心身		郷土愛と国際性	
探求心		情報活用力		調整力		自律心	寛容さ	感受性	生命尊重の心	強くしなやかな心身	日本人としての誇り	多様性の尊重
関心・意欲	問題発見力	情報収集力	論理的思考力	共感的態度	意見交換・調整力							
A	B	C	D	E	F							
課題に関心をもち、問題発見・解決へ向けて意欲的に取り組むことができる。	生じている問題や今後生じうる問題について理解し、解決方法を提案することができる。	多様な視点から必要な情報を収集し、整理・分析して、意見に結びつけることができる。	事象や関係を把握し、多様な情報を整理・分析し、論理的に考えることができる。	相手の感情、思考、行動を理解し、共感を示すことができる。	他者の主張を理解し、自分の主張と調整し、互いに納得できる結論を得ることができる。	強い意志をもち、周囲に流されることがなく、困難に立ち向かうことができる。	異なる価値観や多様な特質を理解し、尊重しながら、互いを高め合うことができる。	有形無形の美や自然に対し、その価値を素直に受け止めることができる。	命の尊さや健康の大切さを理解し、何より自他の生命を尊重することができる。	困難に負けない強い心と体をもち、あらゆる課題に対して柔軟な対応ができる。	郷土に対する深い理解と愛着をもち、日本のよさを伝えることができる。	世界の多様性を理解し、多面的・多角的な視野から他者と接することができる。

4 授業計画 ※【知識・技能】→①、【思考・判断・表現】→②、【主体的に学習に取り組む態度】→③

月	単元	学習内容	評価の観点	考查等	資質・能力
4	☆歌唱（4） 「浜辺の歌」	歌詞の理解と主旋律の歌唱諸記号と声部の役割の確認基礎的な歌唱技能の確認	②斉唱やかけ合いなどの声部の役割を生かし、諸記号の設定を生かした表現を工夫している。 ①いろいろな用語や諸記号を理解し、発声や発音、姿勢などの基礎的な技能を身に付けている。 ③拍子や速度、調などの違いによる音楽の特徴や楽器の組み合わせによる響きの違いを感じ取っている。		ACEGIK
5	☆声部の役割（3） 「小フーガ ト短調」 「交響曲第5番ハ短調」	パイプオルガンの理解 作曲家や楽曲の背景の理解	②パイプオルガンの発音原理と多様な音色、主題が形を変えて繰り返される曲の構成などを感じ取っている。 ②作曲家や楽曲の背景となる文化や歴史を理解しフーガの形式とパイプオルガンによる表現を聴き取っている。		BCDM
6	☆合唱（8） 「文化祭のHR合唱曲」	各声部の聴取と役パートの決定と練習割の確認 歌詞の読み合わせ 言葉の抑揚の理解 旋律のまとまりによる表現の工夫 諸記号を生かした表現の工夫	①言葉の自然なリズムや抑揚による音の高低を感じ取り、諸記号と共に表現を工夫している。 ①いろいろな用語や諸記号を理解し、それらを生かして表現するための技能を身に付けている。 ③他の声部とのかかわりを感じ取ったり、声部の役割に応じた表現を工夫したりしている。 ③声部の役割を楽譜から読み取って、正しい音程やリズムで自分のパートを歌うことができる。		ABDGHM
7					
8	☆歌唱（4） 「花の街」「早春賦」	歌詞の読み合わせ 言葉の抑揚の理解 旋律のまとまりによる表現の工夫 諸記号を生かした表現の工夫	②歌詞の内容を理解し、情景を味わいながら正しい音程やリズムで歌うことができる。 ①歌詞の内容や強弱の設定から曲の山場を感じ取り、表現を工夫している。	1 学期期末考查 「小フーガ」「交響曲第5番」「浜辺の歌」「花の街」「早春賦」	BCEFIKL
9	☆器楽（2） 「木星」	パートの決定と練習 各声部の聴取と役割の確認 リコーダーアンサンブル	③楽曲の背景や作曲・編曲者とのかかわりなどを理解し、曲全体の構成を音楽の特徴とともに聴き取っている。	リコーダーテスト 「木星」	BEFGHK M
10	☆鑑賞（3） 組曲「展覧会の絵」から	絵画のイメージと音楽の聴取 フロムナードの役割の理解	③楽曲の背景や作曲・編曲者とのかかわりなどを理解し、曲全体の構成を音楽の特徴とともに聴き取っている。		ADM
11	☆器楽（3） 「さくらさくら」	調弦の確認 左手の奏法や楽曲全体の速度の確認 速度と音程の変化の聴取	③琴の音色や様々な奏法に関心を持ち、意欲的に鑑賞しようとしている。 ①楽曲全体の速度の変化や左手の奏法による音程の変化、平調子の響きなどの特徴を感じ取っている。 ①背景となっている時代や文化・歴史を理解し、箏曲における日本の音楽の特徴を聴き取っている。		
12					
1	☆合唱（3） 合唱曲「大切なもの」 言語	強弱記号の確認 和音の響きの確認	③主旋律と他の声部のかかわりを感じ取り、声部の役割に応じた表現を工夫している。 ①正確な音程とリズム、諸記号などを表現するための基礎的な技能を身に付け、全体の響きを考えた発声で歌っている。		BCDJK
2	☆日本の伝統音楽の魅力（5）雅楽「越天楽」歌舞伎「勧進帳」 言語	舞台の構成の理解 長唄の聴取 あらすじの確認 場面鑑賞	③雅楽・歌舞伎の舞台構成や物語の進行とともに変化する音楽の表現に関心を持ち、意欲的に視聴している。 ②雅楽・歌舞伎の舞台構成を理解し、楽曲の背景となる歴史や文化とともに表現の特徴や多様さを視聴している。	2 学期期末考查 「展覧会の絵」「さくらさくら」「大切なもの」「越天楽」「勧進帳」	EL
3					